



Chartered April 11, 1998

# THE Y'S MEN'S CLUB OF ASHIYA

Address : Tomoko Kuwano 4-16-23-401 Motoyama-nakamachi, Higashinada-ku, Kobe  
 Mail : [kuwano-t@nifty.com](mailto:kuwano-t@nifty.com) Tel. : 078-431-3511 〒658-0016 Japan  
 URL : [http://www.kobeymca.org/kobe\\_ymca/ys/ashiya.html](http://www.kobeymca.org/kobe_ymca/ys/ashiya.html)

## 主 題

国際協会会長 Moon Sang Bong (韓国)  
 'Yes, we can change.' 'Courage to challenges'  
 アジア太平洋地域会長 田中博之(東京多摩みなみ)  
 'Action' 'With Pride and Pleasure'  
 西日本区理事 遠藤通寛(大阪泉北クラブ)  
 'Let's Protect and Cultivate What Should Be Passed  
 on to the Future.' 「未来に残すべきものを守り育てる」  
 六甲部部长 大田厚三郎(神戸西クラブ)  
 「六甲部は、一つの体。  
 共に助け合い、部全体の発展向上を図ろう」  
 芦屋クラブ会長 桑野友子  
 「メンバー1人々々の満足度を上げよう」

## 今月の聖句

「新しいぶどう酒を古い革袋に入れる者はいない。そんなことをすれば、革袋は破れ、ぶどう酒は流れ出て、革袋もだめになる。新しいぶどう酒は、新しい革袋に入れるものだ。そうすれば、両方とも長持ちする。」 <マタイ福音書 9:17>

## 8月西宮・芦屋クラブ合同納涼例会

と き： 2018年8月11日(土) 18:00～21:00

ところ： ホテル竹園芦屋3F.

司会： 廣瀬一雄・石井恭子(西宮クラブ)

1. 開会点鐘 桑野友子会長(芦屋クラブ)
2. クラブソング斉唱 一同
3. 聖書朗読 羽太英樹(芦屋クラブ)
4. ゲスト・ビジター紹介 両クラブ司会
5. 食前感謝 柏原佳子次期六甲部部长(芦屋)
6. 乾杯 浅野純一六甲部書記(西宮)
7. 会食・会談
8. エンターテイメントタイム 鳩正宗  
 「カントリー & ブルーグラス」  
 「カントリーを楽しみましょう♪ よろしければ  
 『カントリーライカーズ』とともにダンスも♪」  
 ♪♪両クラブによるかくし芸♪♪
9. Y'sニュース 両クラブ会長 & 担当ワイズ
10. YMCA報告 両クラブ連絡主事
11. 誕生日祝い 両クラブ
12. 閉会点鐘 山口吉郎会長(西宮クラブ)

会 長 桑野友子  
 直前会長 柏原佳子  
 副 会 長  
 書 記 菅原 進  
 会 計 羽太英樹  
 監 事 五十嵐政二  
 連絡主事 三島浩司  
 六甲部EMC主査 柏原佳子

8

Aug, 2018  
 254 号

## Yサ・ユース事業はワイズの基本

六甲部Yサ・ユース事業直前主査 上野恭男  
 六甲部8クラブは神戸YMCAに繋がり、それぞれ奉仕をしています。

YMCAを支援する目的を持つワイズメンズクラブとして、芦屋クラブは設立されましたが、YMCAとのコミュニケーション不足が悩みです。他クラブは、YMCAランチ開設と共に発足し、そこを拠点に活動してきたと思われます。地域にYMCAを持たない芦屋クラブは、YMCAの行事に積極的に参加することで、クラブの目的達成感を満足させねばなりません。

YYYフォーラム、チャリティランには大勢参加し、芦屋クラブの存在感も高まっています。

芦屋クラブ独自事業の留学生交流会も大事な活動です。チャリティゴルフ、チャリティワインへの参加ももう少し頑張りたいたいものです。

しかし、これらの活動への参加経費は結構かかります。YMCAへ献金をすることも大事ですが、会員の活動を支援することはもっと大事ではないでしょうか。ファンドから支援をすることにより、会員の活動が活発になればクラブが活性化し、行事への参加が楽しくなります。

西日本区大会、六甲部部会、評議会などへの参加も同様です。ファンドの用途について、猫の首に鈴を付けるのはどちらでしょうか？ を考えてみましょう。

## 7月例会出席表

第1例会出席者		例会出席率		BF切手	
メンバー	12名	出席者	12名	累計	gm
ビジター	8名	メイクアップ	1名		
ゲスト	名	合計	13名	ニコニコ	
メネット	2名	在籍者	16名	7月	24,530 円
コメント	名	(内広義会員2名)		累計	24,530 円
合計	22名	出席率	92.86%		

## 7月第1例会報告

日時：7月18日(水)19:00～21:00

場所：芦屋市民センター203号室 (敬称略)

出席者：桑野友子会長、五十嵐政二、上野恭男、大岩雅典、柏原佳子、島田 恒、菅原 進、中山豊美、羽太英樹、坂東幸子、福原吉孝各ワイズ、三島浩司連絡主事大澤昌子、五十嵐かほる各メネット 以上14名

ビジター：大田厚三郎(六甲部部长)、浅野純一(書記)、加茂周治(会計)、人見晃弘(Yサ・ユース事業主任)、杉本肇(Yサ・ユース事業主査)、山口吉郎(西宮)、福田宏子(宝塚)、長坂泰一(神戸学園都市) 以上8名

豪雨に続く連日の猛暑のなか、例会は芦屋市民ホールでの開催となった。年度の節目とあって、恒例の会長交代式を中心にクラブ内々の例会である。公式訪問として大田部長、西日本区 Y サ人見事業主任、六甲部 Y サ杉村事業主査等がご出席くださり、例会の賑わいに貢献してくださった。

柏原直前会長の1年間の思いを込めた挨拶と開会点鐘に始まり、ワイズソング斉唱、羽太メンの聖句朗読と行き届いたメッセージが続いた。そして、大田六甲部長立会いの下、チャーターメンバーである上野メンの司会による会長交代式が行われ、桑野新会長の宣誓があり、柏原前会長から新会長へ



バッジの装着が完了した。恒例の行事とはいえ、引き締まる雰囲気会場に流れた。

いよいよ期待の食事、これもこの月恒例となった「うな重」、品薄により高騰しているうな重であったが、上野メンの尽力とクラブからの補助もあって例年に勝る美味を味わうことが出来た。ビールも@300一、いつものアルコールも並べられて、歓談とともに食事を楽しんだ。食事の後は、大田部長の新年度所信表明があり、瀬戸山陰部と六甲部が統合する件について前向きに取り組みたいとする思いを述べられた。続いて、人見主任・杉村主査から、Yサ事業についての思い入れと協力依頼が述べられた。芦屋クラブが、六甲部、さらには西日本区、アジア・世界へとつながっている開かれたクラブであることをあらためて思わされた。

桑野会長の新年度所信「メンバー1人1人の満足度を上げよう！」が発表され、諸報告、誕生日祝いと続いた。終了時間に少し余裕があったので、テイコク主義を厳守したい司会者が「5月卓話の付録」をトークし、9時キッチリの終了となった。

島田 恒

### ♪♪ よしましよ ♪♪

11回目の I'm a partner 福島の子供たち余島キャンプ、第1回目 ONECAMP が合同で7/27-31に行われました。到着日の27日に2つのグループがキャンプファイヤーをして皆が仲良くなれ、28日は海も穏やかで海遊びが出来たようです。

29日には大型台風のため桟橋も釣り上げ、職員の渡船が不可能となります。そんな中キャンパー・リーダーみんなで朝食・昼食・夕食と力を合わせて賄いをしたという皆の力で乗り越えるという学べるキャンプができたのだと思います。30日に芦屋ワイズの皆さんと杉本さんとキャンプに参加しました。子供たちや ONECAMP の皆さんは真っ黒で元気な笑顔と出会えて私たちはうれしくなりました。

皆はカヌーやフリーチョイス後、最後の日パーティのお料理を COOP 神戸さんのお手伝いで餃子(中国の子)・ピザ・おでん・スープ・焼きそば・カレー他沢山作ってくれ、沢山の子供たち皆とおしゃべりし愉しく頂きました。

その前にブコの JAZZ ミュージシャンによる歌と演奏を余島の自然の中で最高の LIVE に「自然と音楽と仲間がいい」と思ってくれたらそれが体験学習です。

この後のカンシルファイアーもこのキャンプでの想いを言う子が20人位と多く感動しました。別れを惜しむキャンパーたちの号泣を見て、このキャンプで育つリーダーとキャンパーの絆の強さをより感じた本当に素晴らしいキャンプでした。

合同キャンプ大成功おめでとうございます。

すべての皆さま ありがとうございます！感謝  
福島の子供たち38名、福島中高生17名(リーダートレーニング)、ONECAMP38名、ゲスト45～50名 計138名

中山豊美

1日目の夜、懐中電灯の灯りを頼りに小高い丘まで登るとそこは幻想的な世界、人の影が樹木のように迫ってくる。漆黒の闇の中でファイヤーの炎だけをみんなが見つめている。心の中から言葉にならない想いがうまれてきた。

2日目の朝、最後のONE CAMPの子供たちを見送る。どこからでも子供たちが飛び出していたのが急に静かになった空間で、大人たちだけのスイカ割に興じ、JAZZの夕べに酔う。ム

ーミン村で過ごしたような3日間、余島はいろんな意味で何かが可能になる魔法の島のように今、しみじみと思う。

柏原佳子

何年振りかの余島、直通バスで思っていたより楽に到着、高速船も渡船も快適、都会から離れ青い空と海風と木々の緑に囲まれ、のんびり過ごした3日間でした。

福島の子供達や ONE CAMP の参加者たちが楽しみ、成長し、良い思い出と未来を創る一島全体が応援しているように感じました。TVも新聞もなく、真っ暗な夜の満天の星に感動、非日常の生活を堪能しました。

桑野友子





今回初めての高松ルートでしたが、台風の余波もなく快適な旅でした。以前はスタスタ行けた道をゆっくり行くとそこには変わらない余島がありました。大先輩の故小林メンが創成期の余島で今井先生のキャンプファイヤーで涙ポロポロ泣けて泣けてなあ、と事ある毎に言って居られたことを思い出した、感動の旅でした。  
菅原 進

丁度50年前の夏、5歳と3歳の娘を連れて、家族キャンプに参加いたしました。それ以来、娘達はYMCAキャンプの虜となって、成長いたしました。高校、大学時代、夏中キッチンリーダー、冬のスキー、サッカーのリーダーとして明け暮れ、4年間を過ごすこととなりました。今もキャンパー、リーダー時代の友人達と仲良く交流が続いています。



彼女達の大きな財産だと思っております。その懐かしい余島に参加できるチャンスが与えられ、年齢も顧みず、きれいな海で泳ぐことができたのは、とても嬉しいことでした。子供達がキャンプで得るものの大きさを垣間見ることも出来、とても楽しい有意義な時間が流れ、これからも元気で居たいと願う気持ちが強くなり、感謝、感謝、の境地です。

坂東幸子

久しぶりの余島。遅めに行って早めに帰るという勝手な訪問であったが、余島の魅力を味わえた。渡船で島に着岸間際、海からの呼び声。中山さんを始めとする元気なスイーマーであった。特別の夕食、そしてプロバンドの演奏。ワイズ仲間や余島スタッフとの語らい。夜空の満天の星。短い時間を堪能させてもらった。往路は土庄から高速艇。帰路はフェリーを選んだ。猛暑ではあったが、デッキで真っ青な海と島々を楽しめた。同行の皆さま、スタッフの皆さま、有難うございました。 島田 恒

明日は余島を去る2日目の夜、中村誠一さんのサックスの調べが集会室に流れる。そしてトリオが加わってのJAZZ演奏。楽しく豪華で素敵な時間が過ぎていく。思いもかけないことって人生の節目にあるものなんですね。8月1日の朝、別れを告げて去っていった彼らと再会したいと思います。



上野恭男



## 7/27~7/31余島 ONE CAMP報告

余島ONECAMPに実行委員として参加してまいりました。異なる境遇にいる社会的な少数者(障害者)を凸凹なキャンプ場に招き、同じ時間を過ごすと言う趣旨のもと開催されたONECAMP、アメリカのキャンプをお手本に日本では何も無い所からスタートした第一回目のONECAMPでしたが、実行委員のキャンプリーダーの力で大きな事故なく無事終えることが出来ました。

障害者を招き入れると言う、大きな題材を目的に本当に開催できるのか、心配しておりましたが見事やり遂げることが出来、若いリーダーたちの頑張りには本当に感激しました。



障害者とのかかわりで問題点も沢山発見でき、事故無く開催できただけでも100点満点なのですが、それ以上にこの短期間でこれだけの問題点が見えたこと、それは第一回目としては想像以上の成果であり、私個人では、120点だと感じています。

これから、各関係先への報告会や、お礼もあり実行委員としてゆっくりしていきませんが来年以降もさらに、良いもの目指しリーダーたちとともに活動していきたいと思っています。最後に、実行委員に送り込んでくださった、芦屋ワイズの皆様に感謝したいと思います。  
大岩 雅典

## 31回目のチャリティワインの会

今年も7月21日(土)、「夏を先取り、優雅にワインを」とおしゃれなネーミングのお誘いです。

YMCA行事の中ではリッチな気分させてくれる大人の会で、例年、ほとんど同じ顔触れですが、上野ワイズと2人で参加しました。今回は前回に比べて人数が少なかったようです。暑さに加え、行事が多いのと、会費の値上がりが影響したのかもしれない。今回の発泡酒は本場のシャンパンで、美味しいと感じていただけると思う、お値段も今までよりは少々お高く、それが目玉だと説明がありました。早速購入したこのシャンパンをいつ飲むのかを決める楽しみができました♪会費の内から献金をして、子供奨学金に充てられます。

同席のご夫妻と船とゴルフの話で盛り上がりました。ぜひ、芦屋クラブへ入会は？とつい熱が入りましたが、お住まいが三田ということで、世話人の安行さんだクラブ会長にご紹介、その後が



EMC主査としては楽しみです。チャリティゴルフも同じく楽しんで、YMCAに貢献できるのであれば素敵なことだと考えます。

柏原佳子

## 2018年7月第2例会議事録(抄)

日時: 7月25日(水)18:30~ブリテン編集会議18:00  
場所: 芦屋市民センター (敬称略)  
出席者: 五十嵐・上野・大岩・柏原・桑野・島田・菅原・中山・羽太・(各ワイズ)&五十嵐(メネット) 11名

### 議事・報告

#### ◇第1例会予定

- ・8月 8月11日(土)18:00~21:00 ホテル竹園芦屋西宮クラブと合同納涼例会 会費:4,000円
- ・9月 9月19日(水)メネット例会 大岩メネットの歌とお話 菅原進書記と五十嵐メネット会長手配
- ・10月 10月17日(水)  
石戸 信也氏 絵葉書による神戸の歴史
- ・11月 11月21日(水) 川柳作家を手配予定
- ・12月 12月23日(日) クリスマス祝会  
12月19日(水) 第2例会&準備例会開催
- ・1月 1月16日(水) 鯖尻佳子ワイズ 生け花のお話

◇6月度収支、2017-18年度決算(羽太会計)は承認、2018-19予算案は羽太会計より8月第2例会で再提出

#### ◇7月行事報告

- ・六甲部第1回評議会&EMCシンポジウム(7月21日)  
参加者: 上野・柏原・桑野・島田・羽太・坂東・福原(7名)
- ・チャリティーワイン(7月20日) 参加者: 上野・柏原
- ・西日本区大会評価会/慰労会(7月23日)  
参加者: 上野・柏原・桑野・羽太

#### ◇余島訪問 7月30日(月)~8月1日(水)

参加者: 上野・柏原・桑野・菅原・中山・坂東・島田 & 大岩(One Camp) 8名

#### ◇その他

- ・姫路グローバルクラブ25周年記念例会&瀬戸山陰部 さよなら部会 10/7日(日)
- ・瀬戸山陰部が六甲部に合流する件の検討委員会  
前・現・次期部長、現書記・会計、8クラブ会長又は代表(計13名)、芦屋クラブからは代表として上野ワイズを選任、ただし第1回(8/18)は所用で欠席、桑野会長が代理で出席
- ・次期六甲部書記に上野メンが選出、承認された
- ・EMC集計は今後委員より柏原主査に送付する  
書記 菅原進

### 今後の予定

- ◇ 8月第2例会: 8月22日(水)芦屋市民センター
- ◇ 六甲部部会: 9月22日(土) 12:30~19:00  
神戸YMCA&六甲荘 会費: 8,000円  
会長よりのメールにて出欠を取る

編集後記: 余島ONECAMP一色!夏そのものです。写真を載せるスペースが少なく残念です。このONECAMPに参加することで知らなかったことを学び、又、メール上でも真摯にブリテン編集会議ができたように思います。楽しさの中にいろいろの課題が、夢がいっぱい隠れています。皆様で探しましょう。 柏原佳子

## 「2018-19年度 六甲部第一回評議会」

7月21日(土)13時30分から第1回評議会がYMCAの会議室で開催された。

芦屋からは桑野会長、菅原書記、羽太会計、柏原EMC主査、坂東、島田、上野が参加した。

まず、杉本直前部長活動報告、藤井久子直前会計報告、進藤直前監査報告があり、承認された。

続いて、大田六甲部部長の活動方針、加茂六甲部会計の予算案が承認された。

引き続き、主査、会長の活動方針が各クラブよりあり、承認された。

さんだクラブからは、会員が増えてきたので、2020年の部長を引き受けもできるのではないかと朗報があった。

部長からの提案事項では、「国際・交流事業主査補佐を廃止すること」が議決された。

引き続き、部長からの協議事項として「瀬戸山陰部からの合併申し入れ」について協議した。

三宅敬瀬戸山陰部部長から、現在5クラブ49名の構成員であり、部として活動困難として六甲部に合併の申し入れをしたとの報告があった。

部長より検討委員会を立ち上げたい。8クラブの会長か代表者1名に、部長、直前部長、次期部長と現部書記、会計の13人で組織することが提案され、可決された。

評議会終了後EMC研修会が小野西日本区EMC主任より30分あり散会。

その後、懇親会がグリーンヒルホテルで開催され、瀬戸山陰部の5名を含むなごやかな時間を過ごした。

文責 上野恭男

## YMCAニュース

#### ◇西日本豪雨災害募金

多くの方々の命、平安な生活を奪った西日本豪雨災害から早1ヶ月が過ぎようとしています。現地では、広島YMCA、せとうちYMCAが日本YMCA同盟や社会福祉協議会、協力企業等と連携しつつ支援活動が行っています。これらの活動を支えるために全国のYMCAで募金活動を行っております。ご協力よろしくお願いたします。

募金方法:

- ① 近隣YMCA窓口での受付
- ② 銀行振込 三井住友銀行三宮支店(普通) 3136953

※振込人氏名の前に「ゴ」とご記入ください

- ③ 寄付サイト <https://kifu-kobeymca.org>

#### ◇ユースプラザ KOBE・EAST ユースキッズまつり

夏休みの一日、地域の方々に親子で楽しんでいただくイベントとして毎年開催しています。是非お立ち寄りください。

日時: 2018年8月25日(土) 11:00~16:00

会場: ユースプラザ KOBE・EAST(神戸市東灘区御影 中町3-2-1)

内容: 手作りゲームコーナー、クラフトコーナー、キッズダンス、高校生吹奏楽コンサート等

申込: 不要 どなたでもお越しください。